News Release

2011年3月8日

ランクセス、シンジェンタ社の物質保護剤事業を買収

ランクセス株式会社

- ランクセス、建材用バイオサイド製品の主要サプライヤーに
- シンジェンタ社との長期的な戦略的パートナーシップを確立
- 急速に進む都市化への対応を強化

ドイツの特殊化学品メーカー、ランクセス（LANXESS）は、スイスのシンジェンタ社（Syngenta）の物質保護剤事業を買収すると発表しました。この買収により、ランクセスは建材用バイオサイド製品の主要サプライヤーとなります。買収は 2011 年 4 月に完了予定で、両社は買収金額を公表しないことで合意しています。

ランクセスは今回の買収により、シンジェンタ社が有する広範囲の防かび剤や殺虫剤の有効成分、および建材（木材、ボード、コーティング材等）を変色や損傷から保護するために用いられるアプリケーション技術を利用できるようになります。

シンジェンタ社の物質保護剤事業の 2010 年度の売上高は約 1,900 万ユーロで、その約 90%は欧州と北米で計上されています。ランクセスは、この買収を現存する流動性資産からファイナンスし、従業員と固定資産を除くシンジェンタ製品の知的所有権、顧客リスト、供給契約および各種登録を引き継ぎます。

また、今回の買収は、両社の長期的な戦略的パートナーシップの出発点となります。ランクセスは、将来シンジェンタ社が開発する有効成分や技術を、当社が提供する物質保護剤に活用することが可能となります。

ランクセスの経営委員会メンバーであるレニェー・ファン・レッセルは、次のように述べています。「世界をリードする有効成分の革新的メーカーであるシンジェンタ社と再び提携できることはランクセスにとって喜ばしいことであり、また顧客に大きな利益をもたらすでしょう。この買収で、ランクセスは、急速に進む都市化へさらに注力し、信頼性の高い建材用の保護剤に大きなビジネス機会をもたらすと期待しています」

トルステン・デアが責任者を務めるランクセスの物質保護剤（MPP）ビジネスユニットは、建材用保護剤をはじめ、殺菌剤やノンアルコール飲料やワイン向けの安定剤に使用される有効成分も提供

LANXESS
Energizing Chemistry

しています。年間売上高約 2 億ユーロを達成する MPP は、クレフェルド・ユルディンゲンとドルマーゲン（ドイツ）、マドゥライ（インド）、無錫（中国）に製造拠点があります。

2010 年には、ランクセスグループの受託製造会社サルティゴが、世界有数の農薬メーカーであるシンジェンタ社との長期事業提携に合意しています。スイスのバーゼルに本拠地を置くシンジェンタ社は、農薬用の有効成分の生産能力の大幅な増強を図るため、レバクーゼンにあるサルティゴの製造施設に、約 5,000 万ユーロを投資しています。サルティゴはこれらの施設で、シンジェンタ社の世界的な戦略的パートナーの一員として、同社向けの有効成分と中間体を独占的に製造供給しています。

# # #

これは、ドイツ・レバクーゼンで3月1日に発表されたリリースをもとに、ランクセス株式会社が発表したものです。
この原文（英語）は、以下のURLにてご参照下さい。*http://www.press.lanxess.com*

ランクセスについて
ランクセスは、世界24カ国で事業を展開する大手特殊化学品メーカーです。2009年の総売上は50億6,000万ユーロにのぼり、全世界の従業員数は約 14,700人、世界中に45の拠点を展開しています。主な事業は、プラスチック、合成ゴム、中間体、特殊化学品の開発、製造とマーケティングです。ランクセスについての詳細は同社URLにてご確認下さい。*http:// www.lanxess.co.jp*

本件に関するお問い合わせ先：
ランクセス株式会社　コーポレートコミュニケーションズ
TEL : 03-5293-8005　FAX : 03-5219-9773
lanxess.japan@lanxess.com

免責について (Forward-Looking Statement)：
このニュースリリースには、ランクセス経営陣による現在の仮定と今後の予測に基づく記述があります。既知あるいは未知の各種リスクや不確定性、その他の要素により、本頁に記載された予測と弊社の今後の総合売上高、財務状況、業績の数字が異なる場合があります。弊社は、ニュースリリースの記載事項を更新、もしくは今後の出来事や進展状況に合わせ、内容を変更する義務はないものとします。

(2011-00037J)